

野田ドジョー総理 殿

これって「庶民派」のやること？

アメリカの言うがままに 沖縄への基地建設ゴリ押し

国民への公約を次々投げ捨て、自民党とウリ二つになって国民の支持を失った菅前首相。しかし、その後「ドジョウのように泥くさく」を看板に登場した野田首相も、結局アメリカ言いなりのようです。

オバマさんに言われ、基地を押しつけ

首相就任早々、オバマ大統領と電話会談し、「普天間飛行場の移設を完遂してほしい」と求められた野田首相。それにこたえ、沖縄・名護市辺野古への新米軍基地建設のための環境影響評価の最終手続きをすすめるようとしています。そして来春にも、基地建設のために海を埋め立てる許可申請を知事に出そうとしています。



沖縄県名護市辺野古の海

沖縄県民はみんな反対です

また、「世界一危険な基地」米軍普天間基地に、墜落をくり返す危険な軍用機オスプレイを来年夏以降、配備しようとしています。新基地建設も、オスプレイの配備も、どちらも沖縄県民がこぞって反対しています。アメリカの要求のままにこれをゴリ押ししようとするれば、沖縄県民の怒りが爆発することは必至です。

普天間基地は無条件撤去を！

問題の解決は、危険な普天間基地を無条件撤去するしかありません。沖縄の海兵隊はいまもアフガニスタンで戦争をしています。そこではこの10年で1万4千人以上の民間人が殺され、戦争は泥沼化しています。こんな基地を私たちの血税でおき続ける必要はありません。

沖縄・米軍普天間
基地撤去を求める
署名にご協力ください！



日本平和委員会

2011年9月発行

一人ひとりの平和の願いをもとに行動する平和NGOです

<http://j-peace.org/>

東京都港区芝1-4-9平和会館4階

TEL03-3451-6377 FAX03-3451-6277